

一般社団法人山口県医師会平成30年度第23回理事会

2月21日 午後5時35分～8時17分

河村会長、林・今村両副会長、加藤専務理事、萬・藤本・沖中・中村・清水・前川各常任理事、白澤・山下・伊藤・吉水・郷良・河村・長谷川各理事、藤野・篠原・岡田各監事

議決事項

1 第183回山口県医師会臨時代議員会について

4月18日（木）に開催、報告事項2件を審議することが決定した。

協議事項

1 平成31年度事業計画（案）・行事予定（案）について

前回提案分以降、再協議及び新たに提案された新規事業により修正した事業計画（案）及びそれに伴う行事予定（案）について協議を行った。

2 平成31年度新規事業・予算（案）について

事業計画変更に伴う修正部分を含め、全事業予算について再協議を行った。

3 風しんの追加的対策について

厚生労働省では、風しんの抗体保有率が特に低い現在39～56歳の男性に対して、全国で抗体検査・定期予防接種が受けられるよう体制を整備することとなった。山口県では、これまで定期予防接種に定められたものは広域化して実施しているが、今回の風しん（第5期）定期予防接種については、国の手引きを踏まえた対応にすることが決定した。①国の手引きに準じ、全国统一内容により実施する。②全国知事会と日本医師会との集合契約締結に協力する。③個別接種標準料金：税抜10,360円、予診のみ：税抜720円とする。

4 平成31年度特定健診等の標準単価について

厚生労働省より、消費税率変更に伴う特定健康診査及び特定保健指導の費用に係る留意事項の通知が出され、新消費税率対応への計算式が示された。現在、本会が適用する計算方式で新消費税率に対応すると若干の誤差が生じることから、平成31年度分については、厚生労働省の示した計算式で対応することが決定した。

※ 2019年10月1日以降の特定健康診査の対価＝特定健康診査の単価×110/108

5 後発医薬品の差額通知の対象の見直しによる効果について

前回理事会において、標記差額通知を送付する対象年齢の範囲拡大については了承されたが、どの程度の対象者の増加が見込まれ、どの程度の効果が見込まれるのかとの質問があった。県医務保険課より、県内2市を抽出した試算状況が報告された。

人事事項

- 1 地方独立行政法人山口県立病院機構評価委員会の委員について
現委員の任期満了により、今村副会長を推薦することが決定した。

報告事項

- 1 社保・国保審査委員連絡委員会（2月7日）
6項目の議題について協議を行った。協議結果は本会報3月号（ブルーページ）に掲載。（萬）
- 2 山口県衛生検査所精度管理専門委員会（2月7日）
平成30年度に立入検査を行った7検査所の結果及び平成30年度山口県臨床検査精度管理調査結果の報告等が行われた。（沖中）
- 3 日医第3回学校保健委員会
学校保健に関する中央情勢報告の後、「日本医師会学校医宣言（仮称）」、諮問に対する答申案について協議を行った。（藤本）
- 4 第2回山口県高齢者医療懇話会（2月8日）
データヘルス計画に基づく保健事業の実施及び高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施等について意見交換を行った。（萬）
- 5 地域医療構想調整会議「下関」（2月8日）、「柳井」（2月13日）、
「宇部・小野田」（2月14日）
地域医療構想調整会議の取組促進に係る対応、地域医療構想の達成に向けた個別医療機関ごとの具体的対応方針等についての協議、介護医療院への転換に係る支援についての情報提供が行われた。（前川）
- 6 医療対話推進者養成セミナー「導入編・基礎編」（2月9日～11日）
導入編では、「医療安全概論」（日本医療機能評価機構 橋本廸生 常務理事）、「医療メディエーション総論」（山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 荒神裕之 特任教授）、「病院取り組み事例」（尼崎医療生活協同組合 尼崎医療生協病院 医療の質安全管理室 遊道桂子 室長）、「院内体制整備」（山口県医師会副会長・国立病院機構関門医療センター 林 弘人 病院長）等のセミナーが行われ、基礎編では、「医師のカルテ事案」、「薬の副作用事案」、「がん告知事案」等をテーマとして、繰り返しロールプレイが実施された。参加者：導入編57名、基礎編36名。（林）
- 7 山口県地域災害医療コーディネーター研修（2月9・10日）
災害医療コーディネーターが機能的に活動するためにどのような役割が期待され、保健医療調整本部内でどのように位置づけて活動するか等についての講義、机上演習等が行われた。（前川）

8 日医死亡時画像診断 (Ai) 研修会 (2月10・11日)

「死亡時画像診断 (Ai) における基本事項」(Ai 情報センター 山本正二 代表理事)、 「死亡時画像診断 (Ai) に関係する病理学」(Ai 学会 桂 義久 理事) 等、21 項目の講演が行われた。(中村)

9 山口県国民健康保険審査会 (2月12日)

市町村の行った行政処分に対する不服申立て 1 件について審査を行った。(清水)

10 日医医療政策シンポジウム 2019 (2月13日)

「医師の地域偏在」をテーマとして、講演 3 題「Physician-led Primary Care in the light of global Primary Health Care Policy And the Astana Declaration of 2018」、「人口減少日本で医療に起きること」、「わが国の医療が直面する課題—医師の地域偏在・診療科偏在と総合診療—」が行われた。その後、演者 3 名と横倉会長の 4 名でのパネルディスカッションが行われた。(中村)

11 医事案件調査専門委員会 (2月14日)

病院 4 件、診療所 1 件の事案について審議を行った。(林)

12 第 2 回郡市地域包括ケア担当理事会議 (2月14日)

予め行っていたアンケート調査をもとに、各郡市医師会における地域包括ケアの取組みについて意見交換を行った。なお、本会が行っている「地域包括ケア推進事業助成制度」の継続実施が要望され、検討することとなった。(清水)

13 第 2 回自賠責医療委員会・第 88 回山口県自動車保険医療連絡協議会

(2月14日)

交通事故医療における医療費に関する個々のトラブル事例及び患者からの診断書・診療報酬明細書取付け用の同意書等の問題について、損保 10 社、JA 共済及び料率算出機構と協議を行った。(萬)

14 健康・省エネシンポジウム in やまぐち (2月14日)

慶應義塾大学工学部システムデザイン工学科の伊香賀俊治 教授による「健康寿命を延ばす暖かな木の住まい」、日本医師会の今村 聡 副会長による「医療と建築業界の連携による健康長寿社会の実現」の講演後、「山口型健康・省エネ住宅による健康長寿社会推進と地域活性化について」をテーマにパネルディスカッションが行われた。(加藤)

15 山口県たばこ対策会議 (2月14日)

山口県のたばこ対策、「健康増進法」の改正、「受動喫煙防止の取組の推進に関する条例」の制定等について協議を行った。(中村)

16 山口県動物由来感染症情報関連体制整備検討会第 2 回会合 (2月14日)

腸管出血性大腸菌感染症、レプトスピラ感染症、オウム病等の平成 30 年度調査結

果及び事業報告（案）、啓発資料（案）について協議を行った。（今村）

17 新規個別指導・個別指導「山口市」（2月14日）

診療所9機関について実施され立ち会った。（伊藤、郷良）

18 健康やまぐち21推進協議会（2月14日）

健康やまぐち21推進協議会設置要綱の改正、2022年度までの計画、県民会議の取組み等について協議を行った。（藤本）

19 山口県警察官友の会創立50周年記念式典・祝賀会（2月15日）

本会が、創立以来50年にわたり法人会員であることから表彰を受けた。

（河村会長）

20 第3回医療政策研修会・第2回地域医療構想アドバイザー会議（2月15日）

厚生労働省医政局地域医療計画課より、①地域医療構想、②医師確保計画・外来医療計画、③医師の働き方改革、④臨床研修事務の都道府県移管について研修後、山形県・福岡県・奈良県等の事例発表及びグループディスカッションが行われた。

（前川）

21 第2回育児支援ワーキング・保育サポーターバンク運営委員会合同委員会

（2月16日）

3月17日開催予定の保育サポーター研修会の内容を決定し、その後、現況報告に対する問題点と対策について協議を行った。（今村）

22 男女共同参画部会第3回理事会（2月16日）

3月17日開催予定の平成30年度総会及び特別講演、平成31年度事業計画、部会事業の一つである「女子医学生インターンシップ」について協議を行った。その後、保育サポーターバンクの運営状況、女性勤務医ネットワーク連絡系の更新結果、男女共同参画ホームページ等の現況報告を行った。（前川）

23 山口県医師会顧問弁護士・医事案件調査専門委員合同協議会（2月16日）

本年度に発生した事案及び過去に発生し係争中の事案について各弁護士からの経過報告後、今後の検討を行った。（林）

24 勤務医部会市民公開講座「下関市」（2月16日）

下関市民会館において、「学ぼう!!ウイルス感染対策とワクチン接種」をテーマに開催され、福岡赤十字病院感染症内科の石丸敏之 部長による特別講演「思っていたほど単純ではない、ワクチンによるウイルス感染予防」が行われた。参加者80名

（郷良）

25 第151回生涯研修セミナー・山口県特定疾患専門医師研修会（2月17日）

杏林大学医学部遺伝性腎疾患研究講座の東原英二 特任教授による「多発性嚢胞腎

の臨床と病因：進展抑制の試み」、山口大学大学院医学系研究科整形外科学講座の坂井孝司 教授による「特発性大腿骨頭壊死症の診断と治療」の講演 2 題が行われた。
(加藤)

26 勤務医部会総会・シンポジウム (2 月 17 日)

総会では、平成 30 年度事業報告及び平成 31 年度事業に対する要望を審議した。その後、「AI で医療はどう変わるか」をテーマに山口大学大学院医学系研究科システムバイオインフォマティクス講座の浅井義之 教授の基調講演、京都大学医学部附属病院放射線部の上田克彦 診療放射線技師長、山口大学大学院医学系研究科の田邊剛 公衆衛生学・予防医学講座教授及び清木 誠 システムズ再生・病態医化学講座教授によるシンポジウムを開催した。(加藤)

27 日医母子保健講習会 (2 月 17 日)

自見はなこ参議院議員による講演「子ども政策の今日的課題～成育基本法の成立と今後について～」が行われた。その後、「成育医療の現代的課題と対策」をテーマとしたシンポジウムが行われた。(今村、藤本、河村)

28 第 2 回山口県医療対策協議会 (2 月 18 日)

平成 31 年度医師修学資金貸与者の勤務医療機関、平成 31 年度県予算の概要、医療法及び医師法の一部を改正する法律にかかる対応等について協議を行った。(今村)

29 日本医師会監事会 (2 月 19 日)

会計の収支報告と医師年金の報告を受けた。(河村会長)

30 日本医師会第 12 回理事会 (2 月 19 日)

平成 31 年度事業計画 (案)・予算 (案)、一般財団法人日本准看護師推進センターの設立、風しんの追加的対策等について協議を行った。(河村会長)

31 山口大学第 88 回経営協議会 (2 月 20 日)

国立大学法人を取り巻く最近の動向について協議後、平成 31 年度予算編成方針 (案)、国立大学法人山口大学学則及び山口大学大学院学則の一部改正について審議を行った。また、平成 31 年度運営費交付金等の予定額、一般入試志願状況、女性比率向上のための取組みの報告が行われた。(今村)

32 山口大学第 59 回学長選考会議 (2 月 20 日)

学長の業務執行状況の評価結果等について協議を行った。(今村)

医師国保理事会 ー第 18 回ー

1 傷病手当金支給申請について

1 件について協議、承認。

